中学校歴史 単元別学習 90 問

第 11 単元 欧米の近代化とアジアへの進出

範囲：市民革命と人権思想／産業革命と社会／国の統一／中国とインドの変化
用語を確かめ、市民革命や工業化と、欧米・アジアの変化のつながりを説明しよう。

STEP 1 一問一答 50 問

絶対王政とイギリスの革命

問 1　国王が強い権力を持ち、議会などの制約を受けにくい政治を何というか。

問 2　ベルサイユ宮殿を築き、フランスの絶対王政を代表する国王は誰か。

問 3　1642 年に始まり、国王と議会が戦ったイギリスの革命を何というか。

問 4　ピューリタン革命で議会軍を率い、のちに護国卿となった人物は誰か。

問 5　1688 年、イギリスで国王を退け、新しい国王を迎えた革命を何というか。

問 6　1689 年、議会の権利や国王の権力の制限を定めたイギリスの法律は何か。

問 7　憲法や法律によって君主の権力を制限する政治の仕組みを何というか。

問 8　理性を重んじ、古い権威や社会の仕組みを問い直した思想を何というか。

問 9　自然権を守らない政府に対し、人々の抵抗権を認めたイギリスの思想家は誰か。

問 10　権力の集中を防ぐため、三権分立の考えを説いたフランスの思想家は誰か。

アメリカの独立とフランス革命

問 11　『社会契約論』を書き、人民主権の考えを説いたフランスの思想家は誰か。

問 12　1776 年、北アメリカの 13 植民地が独立と人々の権利を示した文書は何か。

問 13　独立戦争で植民地側の軍を率い、アメリカの初代大統領となった人物は誰か。

問 14　1787 年、連邦制や大統領制などを定めたアメリカの憲法は何か。

STEP 1 一問一答 50 問 続き

問 15　立法・行政・司法を別の機関に分け、互いに抑制させる仕組みを何というか。

問 16　1789 年、身分制度や絶対王政への不満から始まったフランスの革命は何か。

問 17　1789 年、フランスで自由・平等や国民主権などを示した宣言は何か。

問 18　フランス革命後に台頭し、1804 年に皇帝となった軍人・政治家は誰か。

問 19　身分による特権や専制を改め、近代社会の成立を進めた革命を総称して何というか。

産業革命と社会の変化

問 20　18 世紀後半、世界で最初に産業革命が始まった国はどこか。

問 21　機械の導入と工場での生産により、産業や社会が大きく変わったことを何というか。

問 22　イギリスで紡績機や織機の改良が進み、産業革命の中心となった工業は何か。

問 23　蒸気機関を改良し、工場の動力としての普及に大きく貢献した人物は誰か。

問 24　石炭などを燃やして作る蒸気の力を、機械の動力に変える装置は何か。

問 25　多数の労働者が工場に集まり、機械を使って生産する形態を何というか。

問 26　生産手段の私有と、利益を求める企業の活動を基礎とする経済を何というか。

問 27　工場や機械などを所有し、労働者を雇って生産や経営を行う人を何というか。

問 28　工場などで働く力を提供し、その対価として賃金を受け取る人を何というか。

問 29　資本主義の格差などを改め、生産手段の社会的な共有をめざす思想は何か。

交通の発達と国民国家の動き

問 30　エンゲルスとともに、資本主義を分析し、社会主義の理論を発展させた人物は誰か。

問 31　蒸気機関で車輪を動かし、鉄道で人や貨物を運ぶ動力車は何か。

問 32　蒸気機関を動力とし、風だけに頼らず航行できるようになった船は何か。

問 33　1861 年に始まり、奴隷制などをめぐってアメリカの南北が戦った内戦は何か。

問 34　南北戦争の時期に大統領を務め、奴隷解放宣言を出した人物は誰か。

問 35　1863 年、リンカンが反乱地域の奴隷の自由を宣言した文書は何か。

問 36　サルデーニャ王国を中心とする統一運動により、1861 年に成立した国は何か。

問 37　プロイセンの首相として、ドイツ統一を進めた人物は誰か。

欧米の勢力拡大と中国

問 38　プロイセンを中心に統一が進み、1871 年に成立した国は何か。

問 39　外国の政治的な支配を受け、経済面でも利用された地域を何というか。

問 40　清のアヘン取締りを背景に、1840 年に始まったイギリスとの戦争は何か。

問 41　アヘン戦争後の 1842 年、清とイギリスが結んだ条約は何か。

問 42　南京条約によって、清からイギリスへ割譲された島はどこか。

問 43　1851 年、洪秀全を指導者として始まった、清に対する大規模な反乱は何か。

問 44　太平天国の乱を指導し、独自の宗教を説いた人物は誰か。

インドとアジアの変化

問 45　貿易だけでなく、軍隊や領土を持ち、インド支配を広げたイギリスの会社は何か。

問 46　1857 年、インド人兵士の反乱をきっかけに広がった抵抗運動を何というか。

問 47　インド大反乱の鎮圧に伴い、イギリスによって滅ぼされた帝国は何か。

問 48　一方の国の主権を制限するなど、権利や義務が対等でない条約を何というか。

問 49　工業国が製品を売る先として求めた、売買が行われる場を何というか。

問 50　綿花など、工業製品を作る材料として植民地などから得たものを何というか。

STEP 2 歴史の並び替え 20 問

次のア〜エを、古い順に並べなさい。

問 1　イギリスの革命と議会

ア ピューリタン革命が始まる　　イ 名誉革命が起こる
ウ イギリスで権利章典が定められる　　エ イギリスで国王が処刑される

問 2　イギリスからアメリカへ

ア アメリカ合衆国憲法が制定される　　イ アメリカ独立宣言が出される
ウ 名誉革命が起こる　　エ イギリスで権利章典が定められる

問 3　アメリカ独立と憲法

ア アメリカ独立宣言が出される　　イ イギリスがアメリカの独立を認める
ウ アメリカ合衆国憲法が制定される　　エ フランス革命が始まる

問 4　工業化と市民革命

ア アメリカ独立宣言が出される　　イ フランス革命が始まる
ウ ワットが蒸気機関改良の特許を得る　　エ ナポレオンが皇帝となる

問 5　フランス革命後の世界

ア リバプール・マンチェスター鉄道開通　　イ フランス革命が始まる
ウ アヘン戦争が始まる　　エ ナポレオンが皇帝となる

問 6　蒸気機関とアジアへの進出

ア 清とイギリスが南京条約を結ぶ　　イ ワットが蒸気機関改良の特許を得る
ウ アヘン戦争が始まる　　エ リバプール・マンチェスター鉄道開通

問 7　清とインドの動き

ア 太平天国の乱が始まる　　イ アヘン戦争が始まる
ウ 清とイギリスが南京条約を結ぶ　　エ インド大反乱が始まる

STEP 2 歴史の並び替え 20 問 続き

次のア〜エを、古い順に並べなさい。

問 8　抵抗運動と統治の変化

ア 英政府が会社からインド統治を継ぐ　　イ ドイツ帝国が成立する
ウ 太平天国の乱が始まる　　エ インド大反乱が始まる

問 9　アメリカとイタリア

ア イタリア王国が成立する　　イ インド大反乱が始まる
ウ 北部の勝利で南北戦争が終わる　　エ リンカンが奴隷解放宣言を出す

問 10　国の統一と南北戦争

ア 北部の勝利で南北戦争が終わる　　イ ドイツ帝国が成立する
ウ イタリア王国が成立する　　エ ナポレオンが皇帝となる

問 11　権利の文書と革命

ア 太平天国の乱が始まる　　イ イギリスで権利章典が定められる
ウ アメリカ独立宣言が出される　　エ フランス革命が始まる

問 12　議会政治から工業化へ

ア ワットが蒸気機関改良の特許を得る　　イ リバプール・マンチェスター鉄道開通
ウ 名誉革命が起こる　　エ アメリカ独立宣言が出される

問 13　独立承認からナポレオンへ

ア フランス革命が始まる　　イ アメリカ合衆国憲法が制定される
ウ ナポレオンが皇帝となる　　エ イギリスがアメリカの独立を認める

問 14　19 世紀の欧米とアジア

ア アヘン戦争が始まる　　イ インド大反乱が始まる
ウ 北部の勝利で南北戦争が終わる　　エ リバプール・マンチェスター鉄道開通

STEP 2 歴史の並び替え 20 問 続き

次のア〜エを、古い順に並べなさい。

問 15　17 世紀から 19 世紀へ

ア ピューリタン革命が始まる　　イ 名誉革命が起こる
ウ ドイツ帝国が成立する　　エ アメリカ独立宣言が出される

問 16　王政の変化

ア イギリスで国王が処刑される　　イ ナポレオンが皇帝となる
ウ フランス革命が始まる　　エ イギリスで権利章典が定められる

問 17　工業化とアジアの変化

ア ワットが蒸気機関改良の特許を得る　　イ 清とイギリスが南京条約を結ぶ
ウ フランス革命が始まる　　エ インド大反乱が始まる

問 18　独立宣言からアジアの抵抗へ

ア 太平天国の乱が始まる　　イ 清とイギリスが南京条約を結ぶ
ウ アメリカ独立宣言が出される　　エ インド大反乱が始まる

問 19　条約と国家の動き

ア ドイツ帝国が成立する　　イ 太平天国の乱が始まる
ウ 英政府が会社からインド統治を継ぐ　　エ 清とイギリスが南京条約を結ぶ

問 20　ナポレオンからドイツ統一へ

ア ナポレオンが皇帝となる　　イ ドイツ帝国が成立する
ウ リバプール・マンチェスター鉄道開通　　エ リンカンが奴隷解放宣言を出す

STEP 3 記述問題 20 問

理由やつながりが伝わるように説明しなさい。資料がある問題は、資料も使って考えよう。

問 1　イギリスでは、革命を経て国王と議会の関係がどのように変化したか。権利章典に触れて説明しなさい。

問 2　啓蒙思想は、絶対王政などを見直すうえで、どのような役割を果たしたか。ロック・モンテスキュー・ルソーから二人以上を挙げて説明しなさい。

問 3　北アメリカの植民地の人々が、イギリスの課税に反対して独立を求めたのはなぜか。資料を使って説明しなさい。
資料　イギリスは植民地に課税したが、植民地の人々は本国の議会に代表を送ることができなかった。

問 4　アメリカ合衆国憲法が三権分立を取り入れた目的を、権力が一つの機関に集中した場合と比べて説明しなさい。

問 5　フランス革命が起きた背景を、身分制度と財政の問題から説明しなさい。
資料　聖職者や貴族は特権を持っていた。平民の不満が高まる一方、国の財政も悪化していた。

STEP 3 記述問題 20 問 続き

理由やつながりが伝わるように説明しなさい。資料がある問題は、資料も使って考えよう。

問 6　フランスの人権宣言は、政治や社会を考える原則をどのように変えたか。身分による特権と比べて説明しなさい。

問 7　ナポレオンの政治には、革命の成果を広げた面と、自由を制限した面があった。資料を使って説明しなさい。
資料　民法典で法の前の平等などを確認した一方、皇帝となり、言論を統制して戦争を続けた。

問 8　イギリスで最初に産業革命が進んだ背景を、資源と資金、製品の売り先に触れて説明しなさい。

問 9　蒸気機関の利用は、工場での生産と、人や商品の移動をどのように変えたか。

問 10　産業革命で生産が増える一方、働く人々にはどのような問題が起きたか。二つ以上挙げて説明しなさい。

STEP 3 記述問題 20 問 続き

理由やつながりが伝わるように説明しなさい。資料がある問題は、資料も使って考えよう。

問 11　資本主義のもとでの資本家と労働者の関係と、それを社会主義が批判した理由を説明しなさい。

問 12　アメリカの南北戦争の背景を、産業の違いと奴隷制をめぐる対立から説明しなさい。

問 13　「1863 年の奴隷解放宣言で、全米の奴隷制が直ちに廃止された」といえるか。資料を使って説明しなさい。
資料　解放宣言は主に反乱地域を対象とした。1865 年、憲法修正第 13 条によって奴隷制が廃止された。

問 14　工業化を進めた欧米諸国が、アジアなどへの進出を強めたのはなぜか。「原料」と「市場」を使って説明しなさい。

問 15　アヘン戦争が起きた背景と、敗れた清が南京条約で負った義務を説明しなさい。

STEP 3 記述問題 20 問 続き

理由やつながりが伝わるように説明しなさい。資料がある問題は、資料も使って考えよう。

問 16　19 世紀の中国とインドでは、どのような抵抗運動が起きたか。太平天国の乱とインド大反乱を、相手や背景に触れて説明しなさい。

問 17　発展　独立宣言や人権宣言が出た時点で、すべての人が同じ政治的権利を得たといえるか。資料を使って説明しなさい。

資料　宣言は自由や権利の平等を掲げたが、当時は女性の参政権などが制限され、アメリカでは奴隷制も残った。

問 18　発展　「産業革命で品物が増えたので、すべての人の生活がすぐによくなった」といえるか。資料を使って説明しなさい。

資料　機械による生産と輸送が発達した一方、労働者の長時間労働や、工業都市の衛生・環境の問題も起きた。

問 19　発展　「南京条約と、その後の追加の取り決めは、すべて 1842 年に結ばれた一つの条約だ」としてよいか。資料を使って説明しなさい。

資料　1842 年の南京条約：香港島割譲・五港開港など／1843 年の通商上の取り決めなど：領事裁判権の設定など

問 20　発展　「欧米が進出した 19 世紀のアジアでは、どの国も同じ形で支配された」といえるか。資料を使って説明しなさい。

資料　清：政府は存続したが、開港・香港島割譲などを強いられた／英領インド：1858 年、会社の統治をイギリス政府が引き継いだ

解答 STEP 1 一問一答

表記が異なっていても、同じ内容を正しく示していれば正解とします。

番号	解答	番号	解答
1	絶対王政	26	資本主義
2	ルイ 14 世	27	資本家
3	ピューリタン革命	28	労働者
4	クロムウェル	29	社会主義
5	名誉革命	30	マルクス
6	権利章典	31	蒸気機関車
7	立憲君主制	32	蒸気船
8	啓蒙思想	33	南北戦争
9	ロック	34	リンカン
10	モンテスキュー	35	奴隷解放宣言
11	ルソー	36	イタリア王国
12	独立宣言	37	ビスマルク
13	ワシントン	38	ドイツ帝国
14	アメリカ合衆国憲法	39	植民地
15	三権分立	40	アヘン戦争
16	フランス革命	41	南京条約
17	人権宣言	42	香港島
18	ナポレオン	43	太平天国の乱
19	市民革命	44	洪秀全
20	イギリス	45	東インド会社
21	産業革命	46	インド大反乱
22	綿工業	47	ムガル帝国
23	ワット	48	不平等条約
24	蒸気機関	49	市場
25	工場制機械工業	50	原料

認められる表記の例

問 3：清教徒革命も可。問 12：アメリカ独立宣言も可。問 17：フランス人権宣言も可。
問 23：ジェームズ・ワットも可。問 34：リンカーンも可。問 42：香港も可。
問 46：インドの大反乱・セポイの反乱も可。問 47：ムガール帝国も可。

解答 STEP 2 並び替え

出来事の年代と、その前後のつながりも確認しましょう。

番号	答え	解説
1	ア→エ→イ→ウ	ピューリタン革命の始まり（1642 年） → 国王チャールズ 1 世の処刑と共和政（1649 年） → 名誉革命（1688 年） → 権利章典の制定（1689 年）
2	ウ→エ→イ→ア	名誉革命（1688 年） → 権利章典の制定（1689 年） → アメリカ独立宣言（1776 年） → アメリカ合衆国憲法の制定（1787 年）
3	ア→イ→ウ→エ	アメリカ独立宣言（1776 年） → パリ条約で独立を承認（1783 年） → アメリカ合衆国憲法の制定（1787 年） → フランス革命の始まり（1789 年）
4	ウ→ア→イ→エ	ワットの蒸気機関改良の特許（1769 年） → アメリカ独立宣言（1776 年） → フランス革命の始まり（1789 年） → ナポレオンの皇帝即位（1804 年）
5	イ→エ→ア→ウ	フランス革命の始まり（1789 年） → ナポレオンの皇帝即位（1804 年） → リバプール・マンチェスター間の鉄道開通（1830 年） → アヘン戦争の始まり（1840 年）
6	イ→エ→ウ→ア	ワットの蒸気機関改良の特許（1769 年） → リバプール・マンチェスター間の鉄道開通（1830 年） → アヘン戦争の始まり（1840 年） → 南京条約の締結（1842 年）
7	イ→ウ→ア→エ	アヘン戦争の始まり（1840 年） → 南京条約の締結（1842 年） → 太平天国の乱の始まり（1851 年） → インド大反乱の始まり（1857 年）
8	ウ→エ→ア→イ	太平天国の乱の始まり（1851 年） → インド大反乱の始まり（1857 年） → 英政府によるインド統治の引継ぎ（1858 年） → ドイツ帝国の成立（1871 年）
9	イ→ア→エ→ウ	インド大反乱の始まり（1857 年） → イタリア王国の成立（1861 年） → 奴隷解放宣言（1863 年） → 南北戦争の終結（1865 年）
10	エ→ウ→ア→イ	ナポレオンの皇帝即位（1804 年） → イタリア王国の成立（1861 年） → 南北戦争の終結（1865 年） → ドイツ帝国の成立（1871 年）

解答 STEP 2 並び替え 続き

番号	答え	解説
11	イ→ウ→エ→ア	権利章典の制定（1689 年） → アメリカ独立宣言（1776 年） → フランス革命の始まり（1789 年） → 太平天国の乱の始まり（1851 年）
12	ウ→ア→エ→イ	名誉革命（1688 年） → ワットの蒸気機関改良の特許（1769 年） → アメリカ独立宣言（1776 年） → リバプール・マンチェスター間の鉄道開通（1830 年）
13	エ→イ→ア→ウ	パリ条約で独立を承認（1783 年） → アメリカ合衆国憲法の制定（1787 年） → フランス革命の始まり（1789 年） → ナポレオンの皇帝即位（1804 年）
14	エ→ア→イ→ウ	リバプール・マンチェスター間の鉄道開通（1830 年） → アヘン戦争の始まり（1840 年） → インド大反乱の始まり（1857 年） → 南北戦争の終結（1865 年）
15	ア→イ→エ→ウ	ピューリタン革命の始まり（1642 年） → 名誉革命（1688 年） → アメリカ独立宣言（1776 年） → ドイツ帝国の成立（1871 年）
16	ア→エ→ウ→イ	国王チャールズ 1 世の処刑と共和政（1649 年） → 権利章典の制定（1689 年） → フランス革命の始まり（1789 年） → ナポレオンの皇帝即位（1804 年）
17	ア→ウ→イ→エ	ワットの蒸気機関改良の特許（1769 年） → フランス革命の始まり（1789 年） → 南京条約の締結（1842 年） → インド大反乱の始まり（1857 年）
18	ウ→イ→ア→エ	アメリカ独立宣言（1776 年） → 南京条約の締結（1842 年） → 太平天国の乱の始まり（1851 年） → インド大反乱の始まり（1857 年）
19	エ→イ→ウ→ア	南京条約の締結（1842 年） → 太平天国の乱の始まり（1851 年） → 英政府によるインド統治の引継ぎ（1858 年） → ドイツ帝国の成立（1871 年）
20	ア→ウ→エ→イ	ナポレオンの皇帝即位（1804 年） → リバプール・マンチェスター間の鉄道開通（1830 年） → 奴隷解放宣言（1863 年） → ドイツ帝国の成立（1871 年）

解答 STEP 3 記述問題

模範解答は一例です。同じ意味を正しく説明できていれば正解とします。
「採点のポイント」を満たすか確認し、足りない言葉を自分の解答に加えよう。

問題	模範解答	採点のポイント
問 1 王権と議会	国王の権力を議会が制限する仕組みが強まった。権利章典で、議会の同意なしの課税などを認めず、議会の権利を確認した。立憲君主制の発達につながった。	国王の権力の制限と、権利章典による議会の権利の確認を結び付ける。
問 2 啓蒙思想	ロックは自然権や抵抗権、モンテスキューは権力の分立、ルソーは人民主権を説いた。国王の権力を当然とせず、人々の権利や政治の仕組みを考えるよりどころになった。	二人以上の思想と内容を正しく対応させ、王権や政治の見直しに結び付ける。
問 3 植民地の独立	自分たちの代表が参加できない本国の議会が、税を決めることに反発したからである。政治への参加と自分たちの権利を求め、独立運動を進めた。	課税の負担と、課税を決める議会に代表を送れないことへの反発を示す。
問 4 権力の分立	権力が一つに集中すると、独断的な政治で人々の自由や権利が損なわれるおそれがある。立法・行政・司法を分け、互いに抑制することで、権力の乱用を防ごうとした。	権力の集中による乱用の危険と、三権が互いに抑制する仕組みを示す。
問 5 仏革命の背景	聖職者や貴族に特権がある一方、平民は税などを負担し、政治や身分制度への不満を強めた。財政難を解決しようとする過程で対立が深まり、革命につながった。	身分による特権と負担の違い、財政難をめぐる対立を関連付ける。
問 6 人権宣言	生まれによる身分の特権を当然とする考えに対し、人々の自由と権利の平等を示した。また、主権が国民にあることを掲げ、国王が権力を独占する政治を見直す原則となった。	自由・権利の平等と国民主権を、身分の特権や王権との関係で示す。
問 7 ナポレオン	民法典などで法の前の平等を制度に取り入れ、革命の成果の一部を定着させた。一方、皇帝として権力を集中し、言論の自由を制限した。両面から政治を考える必要がある。	法の前の平等の定着と、皇帝への権力集中・言論統制の両方を示す。

解答 STEP 3 記述問題 続き

問題	模範解答	採点のポイント
問 8 工業化の条件	石炭や鉄などの資源に恵まれ、貿易などで蓄えた資金を機械や工場に使えた。また、国内や植民地などに製品の売り先があり、生産を増やす条件が整っていた。	石炭・鉄などの資源、投資する資金、国内外の市場という条件を示す。
問 9 生産と交通	工場では蒸気機関を動力に機械を動かし、大量に生産できるようになった。鉄道や蒸気船は人や商品を速く大量に運び、原料の調達や製品の販売を広げた。	機械による大量生産と、鉄道・蒸気船による輸送の発達を結び付ける。
問 10 工業化の課題	低い賃金での長時間労働や、子どもの労働、危険な作業などが問題となった。工場で大量生産が進んでも、その利益が労働者の生活の改善に十分つながらない場合があった。	長時間労働・低賃金・児童労働・危険な作業などから二つ以上を示す。
問 11 二つの経済思想	資本家は工場や機械を所有し、労働者を雇って利益を求めた。労働者は賃金を得て働いたが、格差や厳しい労働が問題になった。社会主義はこれを批判し、生産手段の共有などを求めた。	生産手段の所有と賃金労働、格差などへの批判を対応させる。
問 12 南北の対立	北部では工業が発達し、南部では奴隷労働を使う綿花などの農園経営が広がった。関税政策や奴隷制の拡大などをめぐって対立し、南部の諸州の離脱が内戦につながった。	北部の工業と南部の農園・奴隷労働の違い、奴隷制などをめぐる対立を示す。
問 13 奴隷制の廃止	いえない。解放宣言の対象地域は限られ、実際の解放には北部の勝利などが必要だった。全米で奴隷制を廃止するには、1865 年の憲法修正も必要だった。	宣言の対象と実行の限界、憲法修正による奴隷制の廃止を区別する。
問 14 工業化と進出	工場で大量に生産するため、綿花などの原料を安定して得る必要があった。また、増えた工業製品を売る市場を求めたため、アジアなどへの経済的・政治的な進出を強めた。	原料の供給先と、工業製品を売る市場を求めたことを示す。

解答 STEP 3 記述問題 続き

問題	模範解答	採点のポイント
問 15 アヘン戦争	アヘンの流入を取り締まる清と、貿易上の利益を求めるイギリスが対立した。敗れた清は、南京条約で香港島の割譲や上海など五港の開港、賠償金の支払いを認めさせられた。	アヘン取締りをめぐる対立と、割譲・開港・賠償金などの条約の内容を示す。
問 16 アジアの抵抗	中国では、貧困や清の支配への不満を背景に、洪秀全らが太平天国の乱を起こした。インドでは、東インド会社の支配への不満から、兵士の反乱が幅広い抵抗に発展した。	太平天国の清への反乱と、インド大反乱の会社支配への抵抗を区別する。
問 17 権利と現実	いえない。自由や平等という原則が示されても、女性や奴隷にされた人々などに、同じ権利が実現していたわけではなかった。宣言の理念と、実際に権利を持てた範囲を分けて確かめる必要がある。	宣言の理念を示し、女性の参政権の制限や奴隷制の存続という現実と区別する。
問 18 工業化の評価	いえない。品物が増え、輸送が便利になる利益はあったが、労働や都市環境の問題も起きた。生産量だけで判断せず、誰の暮らしが、いつ、どのように変わったかを見る必要がある。	生産・輸送の発達と労働・生活環境の問題を挙げ、人や時期による違いを考える。
問 19 条約の確認	よくない。1842 年の南京条約に、翌年以降の取り決めをすべて含めると、時期や内容を取り違える。清への不平等な取り決めが追加されていった過程を、文書や年ごとに確かめる必要がある。	南京条約と後続の取り決めを、年と内容で区別し、権益が拡大した過程を示す。
問 20 支配の違い	いえない。清では政府が残りながら、領土の一部や通商上の権利を失った。英領インドでは会社の統治を本国政府が引き継いだ。進出した国と地域の関係や、支配の仕組みを比べる必要がある。	清への条約による制約と、インド統治の政府への移行を区別する。